

6 教育環境の整備

基本目標4 一人ひとりの学びを支え、時代のニーズに応じた教育環境の整備

一人ひとりの多様な個性や能力を最大限伸ばすため、安心・安全な環境づくりを確保するとともに、老朽化している学校施設や社会教育施設等を計画的に改修していきます。また、市民の誰もが芸術文化やスポーツに親しみ、豊かな生活が送れるように、活動を支援します。

【令和4年度当初予算の主な事業】

(1) 学校教育環境の充実

○ 教育活動の継続を目的とした新型コロナウイルス感染症対策

(小学校管理運営事業・中学校管理運営事業)

3,420万円

国の補助を活用し、小中学校における感染症対策を徹底しながら教育活動を継続するために必要となる保険衛生用品及び児童生徒の学びのために必要な物品などを購入する。

○ 安全な通学方法の確保を目的とした通学費の補助

(小学校教育振興一般事業・中学校教育振興一般事業)

546万9千円(昨年度:500万7千円)

距離要件は満たさないが、危険な通学路を利用している児童生徒の安全を確保するため、通学用定期券の購入費用の補助制度を拡充します。

○ 学校施設の整備(小学校リニューアル事業・中学校リニューアル事業)

2億9,394万4千円(昨年度:1億835万3千円)

(小学校リニューアル事業)

債務負担行為R4~R5 1,931万9千円

学校施設の老朽化対策として、阿品台東小学校の長寿命化改修工事実施設計業務に着手するなど、計画的に各種改修工事や設計業務を進めます。

(小学校リニューアル事業)

債務負担行為R4~R7 1億1,100万円

佐方小学校長寿命化改修工事の実施に先立ち、仮設校舎設置のためのリース契約の締結を行います。

(中学校リニューアル事業)

R3 繰越明許費

1億37万5千円

廿日市中学校及び四季が丘中学校において、バリアフリー対策工事を実施します。

○ 小・中学校の空調設備の整備(小学校空調設備整備事業・中学校空調設備整備事業)

4億7,223万8千円

1年を通じて児童生徒が安全で快適な学校生活を送り、集中して学習できる環境を整えるため、普通教室に続き、特別教室にエアコンを整備します。

(2) 世界にはばたく人材の育成

○ はつかいち文化ホール等管理運営事業

410 万円（昨年：410 万円）

市民参加育成創造事業として、市内の小学校を訪問して行う「ほほえみコンサート」の実施、「はつかいち室内合奏団“SA・KU・RA”」の運営、「はつかいちジュニア弦楽合奏団“NO・ZO・MI”」の育成に取り組み、市民が自ら文化（芸術）の振興を図り、文化の香り高いまちを創造していく場を提供します。